

## ステップ2: エアープラシメイク(アート、カバーメイク)



3



### ・理論面

- 1、エアープラシの特性は、薄膜とグラデーションにある。レイヤーとグラデーションおよびスパッタリングによる画像構成を修得。
- 2、カバーメイク等で必要なニュートライズと肌質の演出について学習する。
- 3、陰影やシェイプによる見え方等について学習する。

### ・技術面

#### 1、グラデーションの演習

自宅演習を経て、エアープラシの特徴であるグラデーションの繊細さを修得  
用紙を○に切り球体を描く、グラデーションを練習することでメイクの陰影技術を修得。

#### 2、タトゥーペイント、ボディアートの演習

タトゥーシートやレースステンシルを使用してボディアートを完成させる。ステンシルの構造の理解と、様々な色を利用し、アートの吹付けの感覚を身につける。

#### 3、タトゥーカバー演習

ステンシルアートをタトゥーに見立てカバーしていく。実需の多いカバーメイクを修得する。  
ニュートライズや肌質演出の理論に基づき演習する。ペイントおよびエアープラシの両方で行う。

#### 4、ビューティメイク演習

- ① チーク・アイシャドウ・アイブロウ演習:アイシャドウ用ステンシルを作成し、顔の用紙に吹付け演習。
- ② ファンデーション、カントア演習:陰影や輪郭によるフェイスの調整と均一塗布の演習。顔の用紙に吹付け演習。

#### 5、次回までの課題(提出物あり)

- ① グラデーション等の吹付けの練習を次回までに修得する。
- ② タトゥーアートのカラーリング写真提出。
- ③ タトゥーカバーを練習する。ビフォー・アフター写真の提出。
- ④ 顔の用紙に、メイクイメージ画を作成、提出する。  
テーマごとに作成する(次回演習でイメージ画をもとにメイクを行うため)。